



2024年12月12日
株式会社キャリア・맘
株式会社アットテーブル

2024年下半年期 50代前後の女性が選ぶトレンドランキング発表！

“アニメや漫画は子供のもの”はもう古い
アニメ・漫画、キャラクターへの関心高まる

在宅ワークをはじめ、自分らしい働き方を希望する女性向けのコミュニティサイトを運営している株式会社キャリア・맘(本社:東京都多摩市、代表取締役:堤 香苗)は、全国の食品スーパーチェーン、大手総合スーパー(GMS)、飲食メーカー様へのコンサルティング業務等を行う株式会社アットテーブル(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:上田 健司)と協業で、今や日本の全女性人口の半分以上を占める50代前後の女性を対象に流行していると感じる「スイーツ」、「グルメ」、「好きなアニメ・漫画」、「推し」などの関心ごとをトレンドランキング形式で調査した「2024年下半年期 50代前後の女性が選ぶトレンドランキング」の結果を発表します。



【調査概要】

調査時期 : 2024年11月1日(金)~11月20日(水)
調査方法 : インターネット調査
調査対象 : キャリア・맘会員
有効回答数: 300人 (45歳~64歳女性)(全国)

【2024年下半期 50代前後の女性が選ぶトレンドランキング まとめ】

<スイーツ部門>

お芋スイーツが年間通してトップ。トレンドスイーツが手軽に購入できる場所としてコンビニが定着している模様。

<グルメ部門>

おにぎり強し。専門店のおにぎりからスーパーやコンビニ、外食などでも名物おにぎり、変わり種おにぎりが出てきており人気定着。

<アニメ・漫画部門>

アニメや漫画は子供のものだけではない時代。アニメ、漫画は年齢層に関係なく幅広い層で支持されている結果に。

<推しアイドル部門>

Snow Manが1位。前回ランク外だった「BE:FIRST」が急上昇。

<推し俳優部門>

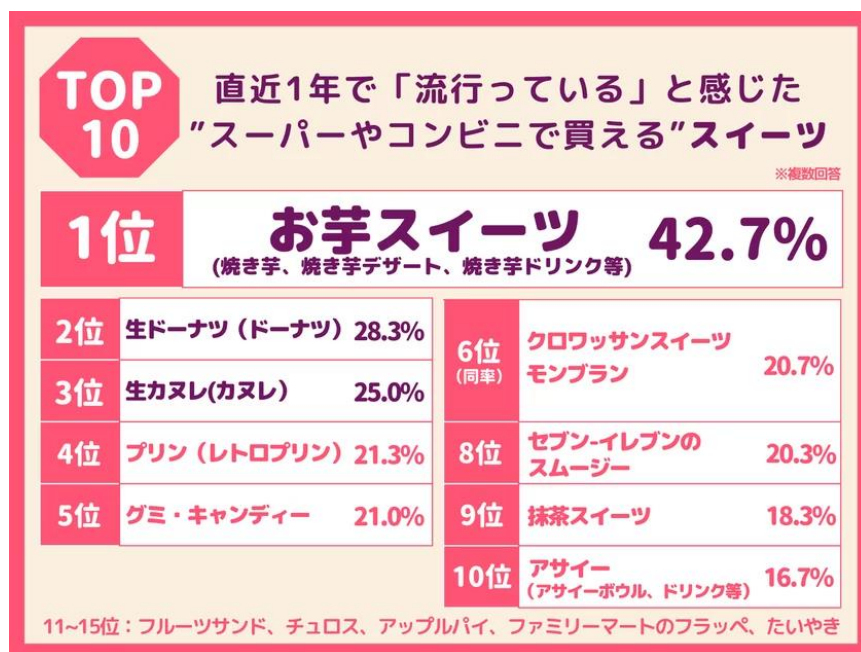
ドラマで活躍が目立った目黒蓮や二宮和也、菊池風磨がランクインした。

<推しキャラクター部門>

ちいかわが引き続き1位。2位と3位には3世代にアピール出来ているサンリオのクロミ、リトルツインスターズ(キキ&ララ)がランクイン。

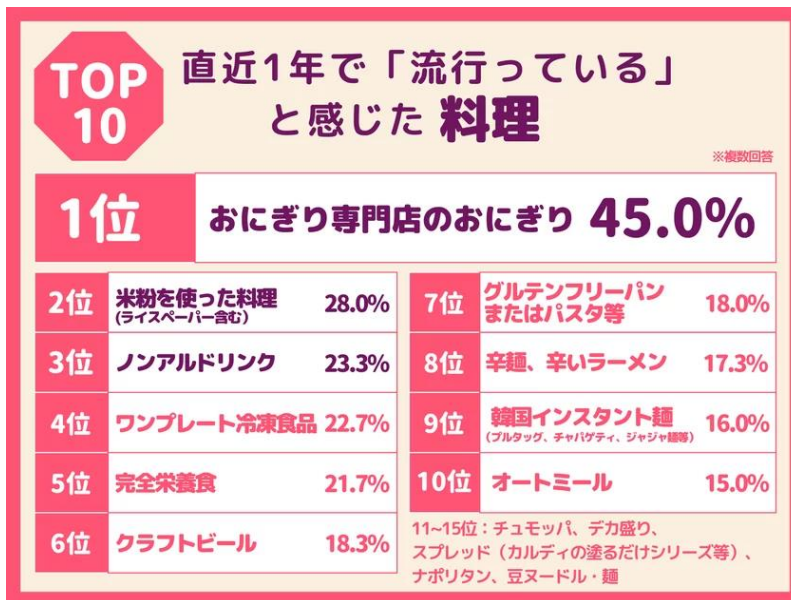
■ 50代前後の女性が選ぶ流行スイーツ

1位は前回同様、お芋スイーツで、2位には前回3位だった生ドーナツ(ドーナツ)が浮上した。6位にはクロワッサンスイーツとモンブランがランクイン。その他、セブン-イレブンのスムージーや抹茶スイーツ、アサイー(アサイーボウル、ドリンク)もトップ10にランクインした。6位以下の商品はいずれも専門店以外のコンビニなどで販売されており、トレンドスイーツを素早く手に入れることができるコンビニの存在感が伺える。



■ 50代前後の女性が選ぶ流行グルメ

3期連続1位のおにぎり専門店だが、コンビニやスーパーなどでも名物おにぎりや変わり種おにぎりなどが続々と発売されており、おにぎりの人気が広がっていることが伺える。2位の米粉(ライスペーパー)を使った料理は、SNSでのレシピ拡散もあり、引き続き人気が高い。8位の辛麺や9位の韓国のインスタント麺など、辛い料理や刺激のある料理の味がこの層にも定着してきている。



■ 50代前後の女性が好きなアニメ・漫画

「アニメや漫画は子供の見るもの」という考え方は、すでに過去の話。50代前後の女性たちも他の年代層と同様に、人気作や話題作を見ており、好きなアニメや漫画に関してはファンになっている様子。アニメ・漫画だからといって若年層向けだけに訴求するのではなく、幅広い年代にも訴求のチャンスがあると捉えるべき。

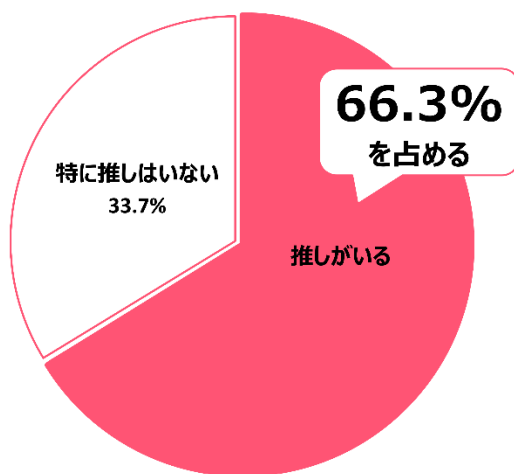
今回1位、2位にはすでに放映が終了しているアニメ、「薬屋のひとりごと」「葬送のフリーレン」がランクインしている。これらは放送終了後も、原作漫画や小説などを通して人気が続いている様子。また、3位にはドラマ配信がスタートし、映画化も決まっている「推しの子」が返り咲いている。6位以降では、今期新番組でスタートしている話題作の「ダンダダン」、「チ。-地球の運動について-」が挙がってきている。映画化が決まり、メディア露出が増えている「はたらく細胞」もランクインしている。



■ 50代前後の女性の推し

50代前後の女性で何らかの「推し」または「お気に入り」がいると答えた人は、今回も全体の約70%となった。

Q：あなたは現在推しはいますか？



※単一回答

※「推しがある」には「推しかどうかはわからないが、お気に入りの人物・キャラクター・作品がある」を含む

TOP 3	「推し」・お気に入り アイドル	TOP 5	「推し」・お気に入り 俳優	TOP 5	「推し」・お気に入り キャラクター
1位	Snow Man (前回2位)	1位	目黒蓮	1位	ちいかわ
2位	Number_i (前回4位)		坂口健太郎		クロミ
3位 (同率)	BE:FIRST (前回ランク外)	2位 (同率)	菅田将暉	2位 (同率)	リトルツインスターズ (キキ&ララ)
3位 (同率)	なにわ男子 (前回6位)		二宮和也		ミッフィー
3位 (同率)	BTS (前回3位)	5位	菊池風磨	5位	猫のダヤン
3位 (同率)	嵐 (前回1位)				

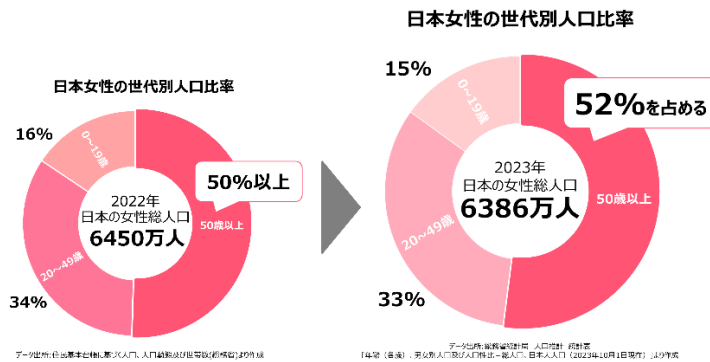
アイドル部門では、「Snow Man」が1位に。2位は前回4位のNumber i。また現在放送中のテレビアニメ「ONE PIECE」のエンディングソングを歌う「BE:FIRST」がランク外から急上昇している。

俳優部門では、ドラマや映画で注目される「目黒蓮」、「二宮和也」、「菊池風磨」などアイドルグループのメンバーの活躍が目立っている。

「キャラクター」部門では前回同様1位「ちいかわ」。2位、3位はサンリオの「クロミ」「リトルツインスターズ(キキ&ララ)」が初ランクイン。いずれも母親世代から人気ということもありグッズ販売やコラボグッズなどで引き続き人気が高い模様。2025年のドトールの福袋でもクロミがコラボして話題に。5位の「猫のダヤン」は80年代に登場した絵本のキャラクター。長年のファンが多く、昨年から40周年記念のイベントも行われており、今回5位にランクインしている。

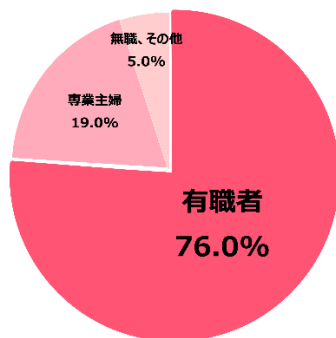
【日本女性の世代別人口比率】

2022年から比べても50代前後の女性の人口は増加している。また同様に、有職者比率も高まっており、ミドルシニアでも仕事を続けているケースが目立つ。

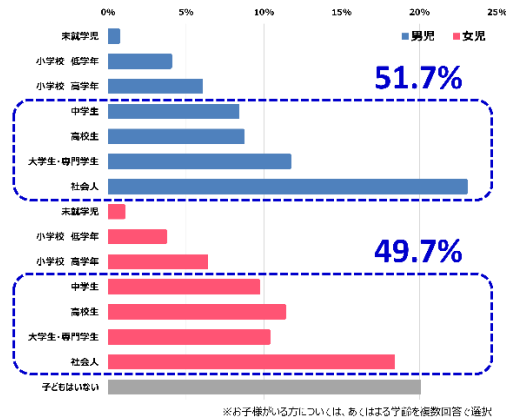


・50代前後の女性 属性特徴

Q：あなたの職業を教えてください。



<回答者属性・お子様の年齢>



■株式会社キャリア・맘

在宅ワークや起業など自分らしい働き方を希望する女性向けのコミュニティサイトを運営(<http://www.c-mam.co.jp/>)。会員数は現在 11 万人。育児や介護といったライフステージの変化に関わらず、キャリアを継続できるよう時間や場所に柔軟な働き方を推進しています。大量のタスク業務(入力やコール等)の代行を行う BPO 事業や、ライティングやデザインといったクリエイティブ業務などで、女性たちの活躍する機会を創出。現在では自治体や官公庁より在宅ワーク就業支援や教育訓練に関する事業や創業支援事業などを受託運営し、多くの女性たちの再就業を支援しています。またプロの消費者である主婦たちのリアルな声を集めた、アンケート結果も公開中(<https://www.c-mam.co.jp/shufu-labo/research/>)



株式会社アットテーブルは食のトレンドや市場、生活者の行動・意識調査、食卓データなど、独自の「食マーケティング」を基盤に、スーパーマーケット様や食品メーカー様の課題 解決のサポートをしております。その中で小売業様、食品メーカー様の商品開発、プロモーション等の方向性を導くため、全国の主婦 5,000 人の生活実態やマインドを毎月調査。主婦の「今」や「リアル」を調査分析しております。この度、人口統計で 50 才以上の女性の人口が全女性人口の半数以上になった事を受け、今後の市場をリーディングするであろう新しい購買層として 50 代前後の女性に注目。50 代前後の女性の流行に関する意識調査を行いました。

URL: <https://www.attable.co.jp>